

研究課題番号	1-1908
研究課題名	研究用マイクロプラスチックの調整と Bio-MEMS 技術による免疫学的検証
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	熊本大学
研究代表者名	中西 義孝

1. 委員の指摘及び提言概要

標準研究用マイクロプラスチックへのアプローチはいい着眼で、社会や研究コミュニティへの貢献の大きな研究である。人工的に研究用のマイクロプラスチックを狙った形状とサイズで作成することができるようになったことは画期的であり、体内にマイクロプラスチックが侵入するリスクと腸管の状態との関係についても明らかにしたこと、論文や学会発表に加えて受賞もあることは評価できる。マイクロプラスチックの調整・生産は他機関への供給も始まったとのことで、マイクロプラスチックの影響研究がさらに進むことが期待できる。標準研究用マイクロプラスチックについては、エコプロ出展での社会の関心把握や、国立研究所の標準物質展開などの系統的な展開、環境研究への取組に活用することを目指すことが期待される。

2. 採点結果

評価ランク：S